

環 境 経 済 局

資 源 循 環 部

ごみ収集処理	283
し尿収集処理	290

ごみ収集処理

1 ごみ収集

(1) 収集状況

一般ごみは、透明・半透明袋により、ごみ・資源集積場所から週3日収集している。

環境事業所等の概要・稼働状況

区分	麻溝台環境事業所	橋本台環境事業所	津久井クリーンセンター
所在地	南区麻溝台 1524 番地 1	緑区橋本台 2 丁目 14 番 23 号	緑区青山 3385 番地 2
収集区域	中央区の一部、南区	緑区(橋本、大沢地区)、中央区の一部	緑区(橋本、大沢地区を除く)
	本庁の一部、大野北の一部、大野中、大野南、麻溝、新磯、相模台、相武台、東林地区	本庁の一部、橋本、大野北の一部、大沢、田名、上溝地区	城山、津久井、相模湖、藤野地区
収集品目	一般ごみ、乾電池	一般ごみ、乾電池	一般ごみ、乾電池
収集車両	28 台	26 台	民間事業者へ委託

環境事業所等の稼働状況

年度	収集日数	収集量 (t)
H23	311	112,880 (20,361)
H24	308	105,224 (26,114)
H25	308	97,346 (31,796)

*収集量は乾電池を除いたもの。()は外数で委託収集分(夜間収集量は除く)。

*平成23年10月(第一次)及び平成25年10月(第二次)から麻溝台・橋本台環境事業所の収集区域の一部で民間事業者へ委託を開始。

(2) 一般ごみ夜間収集事業

駅前地区におけるまちの美観、歩行者の安全確保を図るとともに、事業系一般廃棄物の適正排出を促進するため、一般ごみの夜間収集を実施している。実施方法等については、家庭から出された一般ごみと乾電池を、原則午前0時30分以降、委託した民間事業者が戸別(集合住宅ではごみ・資源集積場所)収集を行っている。

一般ごみ夜間収集実施状況

年度	実施地区	収集量 (t)
H23	淵野辺駅北口地区、小田急相模原駅南口地区、東林間駅西口地区	1,792
H24	区、橋本駅北口地区、相模大野駅北口地区、相模原駅南口地区、相武台前駅前地区、上溝駅前地区、矢部駅南口地区、淵野辺駅	1,859
H25	南口地区	1,960

(3) 粗大ごみ

粗大ごみは電話等の申し込みによる戸別収集または受入施設等への直接搬入にて受け入れている。

南部粗大ごみ受入施設	所在地：南区麻溝台3丁目5番15号
北部粗大ごみ受入施設	所在地：緑区下九沢2083番地1
津久井クリーンセンター	所在地：緑区青山3385番地2

粗大ごみ収集量 (単位：t)

年度	戸別収集分	受入施設分	計
H23	1,969	5,587	7,556
H24	1,852	5,524	7,377
H25	1,934	5,807	7,741

2 ごみ処理

ごみ処理は、市内3か所にある処理施設で、環境に配慮した焼却処理を行っている。

ごみ処理施設

施設名	所在地	敷地面積	完成	処理能力
南清掃工場	南区麻溝台 1524 番地 1	47,119 m ²	平成 22 年 3 月	525 t/日 (175 t/日×3 炉)
北清掃工場	緑区下九沢 2074 番地 2	22,957 m ²	平成 3 年 12 月	450 t/日 (150 t/日×3 炉)
粗大ごみ処理施設	緑区下九沢 2074 番地 2 (北清掃工場内)		平成 3 年 8 月	85 t/日 (5 時間)

ごみ中継施設

施設名	所在地	敷地面積	稼働年月
津久井クリーンセンター ごみ中継施設	緑区青山 3385 番地 2	7,381 m ²	平成 22 年 1 月

ごみ焼却施設稼働状況

区分	稼働日数	焼却量 (t)	焼却灰排出状況		スラグ (t)	電 気 量	
			量(t)	排出割合 (%)		受電量(kwh)	発電量(Kwh)
南清掃工場	347	115,706	9,522	8.2	6,627	752,832	55,030,850
北清掃工場	357	78,192	11,724	15.0	-	311,182	18,179,700

・焼却灰排出量の内訳は、南清掃工場は不適物と飛灰、北清掃工場は焼却灰と飛灰。

粗大ごみ処理施設稼働状況

区分	稼働日数	処 理 量 (t)			
		焼却	資源化	委託処理	計
粗大ごみ処理施設	190	6,121	1,401	67	7,589

3 一般廃棄物最終処分場

一般廃棄物最終処分場は、市内麻溝台に約 10 万 m²の用地を確保し、焼却灰を主体に埋立処分をしている。埋立処分に伴い発生する浸出水は、場内に設置した污水处理施設で処理した後、公共下水道に放流している。

平成 25 年度最終処分場埋立量：24,418 t 容量：13,924 m³ (覆土量を含む。)

第 1 期整備地 埋立期間：昭和 54 年 4 月～平成 20 年 3 月 第 2 期整備地 平成 20 年 4 月～埋立中
污水处理施設 所在地：南区麻溝台 3737 番地 完成：昭和 57 年 12 月 処理能力：300 m³/日

4 清掃思想の普及啓発及びごみの減量化、資源化の推進

(1) 相模原 71 万市民ごみ減量作戦の実施

地球温暖化対策や資源循環型社会の形成に向けた取組みを進めるため、相模原 71 万市民のごみ減量作戦として「相模原ごみ DE71 (でない) 大作戦」を展開し、ごみの減量化・資源化を積極的に推進している。

【主な活動実績】

○街頭PRの実施

市内3主要駅、大型小売店舗等にてごみの減量化や資源化に関するイメージキャラクターを利用したごみ減量化・資源化の周知のほかごみや資源の出し方等の相談活動により、啓発を行った。

実施回数：31回 参加者：約20,000人

○各種講座

自治会や小学校など地域に積極的に出向き、ごみと資源の分け方、出し方のほか、リサイクルの仕組みなどを説明する各種講座を開催した。

実施回数：284回 参加者：延べ16,465人

(2) 廃棄物減量等推進審議会開催

一般廃棄物の減量化、資源化及び適正処理などについて、市長の諮問に応じ、調査し審議している。

委員定数20名 任期2年 平成25年度開催状況 審議会：3回

(3) 廃棄物減量等推進員・推進協力員

ごみの減量化・資源化等の推進を図るため、法令等に基づき平成5年度から廃棄物減量等推進員及び推進協力員を設置している。

平成25年度人数 廃棄物減量等推進員：603人(うち代表推進員22人)

廃棄物減量等推進協力員：9,747人

(4) リサイクルフェア2013の実施 ※荒天のため中止

予定日：平成25年10月20日(日) 会場：相模原麻溝公園

(5) 循環型社会普及啓発事業の実施

循環型社会の実現に向け、4R推進の市民意識を啓発するとともに、ごみの減量化・資源化を推進するため、「廃棄物減量等推進員ごみ処理施設等視察研修会」を開催した。

実施日：平成26年2月1日(土) ※次のコースを同日に実施

Aコース(一般ごみ処理工程見学コース)

参加者：26人 会場：南清掃工場・㈱ギオンリサイクル

Bコース(使用済小型家電リサイクル見学コース)

参加者：17人 会場：橋本台リサイクルスクエア・㈱清和サービス

(6) リサイクルスクエア運営事業

家庭で不用となった家具の再利用を通してごみの減量化・資源化に対する理解を深めるとともに「物を大切に作る心」の育成を図るため、市内2か所でリサイクルスクエアを運営し、不用となった家具類を市民から提供してもらい、希望者に抽選で提供している。

施設	来場者数	応募総数	リサイクル品出展総数
橋本台リサイクルスクエア	延15,159人	9,798件	961点
新磯野リサイクルスクエア	延5,982人	2,399件	479点

(7) 生ごみ処理容器助成事業

家庭から排出される生ごみの減量化・資源化を進めるため、生ごみ処理容器の購入に対し助成した。

対象容器：減容・堆肥化する家庭用の2,000円を超える生ごみ処理容器

助成金額：購入金額の2分の1以内、限度額30,000円

実績：電動処理機 87台 コンポスト 43台

(8) 資源回収事業

びん類、かん類、金物類、紙類、布類、蛍光管・水銀体温計、使用済食用油を週1回の「資源の日」に分別回収し、ペットボトル、プラ製容器包装を週1回の「容器包装プラの日」に分別回収している。

また、平成25年3月から使用済小型家電については、公共施設や民間事業者等でボックス回収している。

資源の分別回収量

(単位：t)

年度	びん類	かん類 金物類	紙類	布類	蛍光管・ 水銀体温計	使用済 食用油	ペット ボトル	白色 トレイ	プラ製 容器包 装	使用済小 型家電
H23	5,408	3,239	19,749	3,200	65	152	1,846	4	6,569	—
H24	5,338	3,158	19,173	2,974	63	157	1,353	0	6,618	1
H25	5,389	3,177	20,116	2,852	64	155	1,494	0	6,544	14

※平成24年3月をもってペットボトル及び白色トレイの拠点回収は廃止した。

(9) 集団資源回収事業

地域の団体が自主的に行っている集団資源回収を奨励、支援した。

ア 集団資源回収実施状況

年度	登録団体 (団体)	実施回数 (回)	回収量 (t)				
			びん類	かん・金物	紙類	布類	計
H23	372	3,255	25	129	5,293	170	5,617
H24	371	3,290	22	129	5,335	174	5,660
H25	375	3,209	20	128	5,034	159	5,340

・奨励金の交付 集団資源回収事業実施団体 37,383千円(平成25年度)

イ ごみ資源化推進功労団体感謝状贈呈式

実施日：平成25年10月20日(日) 会場：南清掃工場 見学者説明室

贈呈者：功労団体 4団体

(10) 剪定枝資源化事業

公共施設から排出される剪定枝の資源化事業を行った。

・平成25年度搬出量：1,494t

(11) ごみ組成分類調査

市内の家庭から排出される一般ごみの組成分類調査をした。

(12) 事業系ごみの減量化等への取組み

ア 多量排出事業者への減量化等指導

多量排出事業者（延べ床面積1,000㎡以上、または年間36t以上の事業系一般廃棄物を市ごみ処理施設に搬入する事業者）に対し、減量化等計画書の提出指導を行った。また、提出された減量化等計画書に基づき個別に訪問指導した。

計画書提出対象事業者：1,203者 提出事業者：1,126者（提出率93.6%）

個別訪問指導事業者：177者

イ 中小事業者への適正排出の指導・相談

不適正排出されている地区の事業者に対し、個別に訪問指導した。

個別訪問指導事業者数：2,936者

ウ エコショップ等認定制度

ごみの減量化・資源化に積極的に取り組む事業者等を「エコショップ」等として認定した。

25年度認定事業者数：194者（エコオフィス：97者）

5 美化推進事業

(1) 美化運動推進協議会

美しくきれいなまちづくりを推進するため、相模原市美化運動推進協議会の活動の促進を図りながら、市民参加による美化活動と美化思想の啓発をした。

ア きれいなまちづくりの日キャンペーン・市民地域清掃・庁舎周辺ごみ拾い(市と美化運動推進協議会の共催)

実施日：平成25年5月30日(木) 「きれいなまちづくりの日」

※市民地域清掃は当日都合の悪い場合は、各地域で実施日を決定して実施。

イ まち美化キャンペーン(市と美化運動推進協議会の共催)

実施日：第1回目 平成25年8月9日(金)	会場：橋本駅南口周辺	参加者：51人
第2回目 平成25年10月28日(月)	会場：小田急相模原駅周辺	参加者：42人
第3回目 平成25年11月5日(火)	会場：古淵駅周辺	参加者：22人
第4回目 平成25年11月7日(木)	会場：淵野辺駅周辺	参加者：33人
第5回目 平成25年11月14日(木)	会場：相模原駅周辺	参加者：68人
第6回目 平成25年11月28日(木)	会場：相模大野駅周辺	参加者：28人

ウ 美化運動推進功労者表彰式

実施日：平成25年7月9日(火) 会場：けやき会館 大樹の間

表彰者：美化功労者47名(個人21名、団体26団体)

エ 美化ポスター・美化標語コンクール表彰式

実施日：平成25年10月20日(日) 会場：南清掃工場 見学者説明室

表彰者：美化ポスター16名、美化標語6名

オ 地域環境美化功績者表彰式(環境大臣表彰への推薦)

実施日：平成25年6月12日(水) 会場：グランドアーク半蔵門

表彰者：美化功績者1団体

カ 神奈川県美化運動推進功労者表彰式(県知事表彰への推薦)

実施日：平成25年11月11日(月) 会場：神奈川県庁

表彰者：美化功労者4名(個人2名、団体2団体)

(2) 津久井地域不法投棄防止協議会

ア 不法投棄撲滅キャンペーン

実施日：平成25年11月10日(日) 会場：緑区中野地区

撤去量：120kg 参加者：88人

イ 不法投棄物緊急撤去事業

実施日：平成26年1月20日(月)～30日(木)

場 所：緑区佐野川地区

撤去量：1.21t

この他、津久井地域内の公共施設において、不法投棄防止に関する啓発パネルを提示し、市民への啓発を行った。

(3) 相模原市ごみの散乱防止によるきれいなまちづくりの推進に関する条例の周知・啓発

ア 空き缶等散乱防止重点地区(3地区)

特に積極的にポイ捨ての防止を図る地区として設定。

橋本駅周辺地区、相模原駅周辺地区、相模大野駅周辺地区

イ 街頭指導

嘱託職員(2名)により、空き缶等散乱防止重点地区内のポイ捨て行為に対する街頭指導を実施した。

ポイ捨て者指導 164件(橋本駅 50件、相模原駅 57件、相模大野駅 57件)

ウ きれいなまちづくりの日キャンペーン

実施日：平成25年5月30日(木) 「きれいなまちづくりの日」

会 場：空き缶等散乱防止重点地区(3地区)

撤去ごみ量：450kg 参加者：426人

(4) 不法投棄防止対策

パトロールの実施、監視カメラによる監視。

(5) 市民団体とのパートナーシップによる不法投棄防止対策

「不法投棄をしない・させない・許さない」環境づくりを推進するため、日ごろから自主的な不法投棄防止活動を実施する市民団体とパートナーシップ協定を締結し、市民との協働による不法投棄防止対策の充実を図っている。

【主な活動内容】

- ・ 散乱ごみの収集
- ・ 監視カメラ及び不法投棄防止フェンス周辺の草刈り並びに花植え
- ・ 不法投棄防止パトロール

協定を締結した市民団体

団 体 名	地 区	団 体 名	地 区
和田自治会	緑区佐野川	特定非営利活動法人アシスト	緑区名倉
津久井湖の自然を守る会	緑区三ヶ木、青山	緑区名倉自治会	緑区名倉
増原自治会	緑区寸沢嵐	道志自治会	緑区寸沢嵐
青野原環境美化委員会	緑区青野原	自治会法人 小松自治会	緑区広田、川尻
篠原牧馬自治会環境部会	緑区牧野	自然環境を守る会	緑区中野
田名美化ボランティア	中央区、緑区田名	京王住宅自治会	緑区牧野
葉山島自治会	緑区葉山島		

6 廃棄物処理に関する許可・指導

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく一般廃棄物、産業廃棄物の処理業（収集運搬業・処分業）と処理施設の許可及び指導を行い、これらに関する各種届出業務を行っている。また、「浄化槽法」に基づく浄化槽清掃業の許可及び指導等を行っている。

(1) 一般廃棄物処理業と浄化槽清掃業の許可

許可件数 (単位：件)

区 分	23 年度	24 年度	25 年度
一般廃棄物収集運搬業	108	101	101
一般廃棄物処分業	2	2	2
浄化槽清掃業	6	6	6
合 計	116	109	109

(2) 産業廃棄物処理業等の許可

許可件数 (単位：件)

区 分	23 年度	24 年度	25 年度
産業廃棄物収集運搬業(積替保管なし)	2,389	1,844	1,291
産業廃棄物収集運搬業(積替保管あり)	32	31	31
産業廃棄物処分業	38	37	40
産業廃棄物処理施設	24	24	24
特別管理産業廃棄物収集運搬業(積替保管なし)	327	254	102
特別管理産業廃棄物収集運搬業(積替保管あり)	5	5	5
特別管理産業廃棄物処分業	4	4	4
合 計	2,819	2,199	1,497

(3) 産業廃棄物処理業者及び排出事業者等への指導

廃棄物の適正処理を促進するため、産業廃棄物処理業者及び排出事業者への立入検査やパトロールを実施し、廃棄物の過剰保管や違法焼却行為等の不適正処理の改善について指導した。また、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適切な処理の推進に関する特別措置法によるポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管事業所からの届出の受理、縦覧及び立入調査、指導を行った。

(4) ダイオキシン類等測定調査

毎年市内の稼働中の廃棄物焼却施設について、ダイオキシン類等測定調査を行っている。平成25年度は6事業者7施設(処理業者:5事業者6施設)について、排ガス、焼却灰等のダイオキシン類濃度の測定を行った。その結果、全ての施設が基準に適合していた。

(5) 建設工事に係る資材の再資源化に関する法律(建設リサイクル法)に定める指導

特定建設資材の再資源化等に関するパトロール等を実施した。

(6) 使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)に定める許可や登録

使用済自動車の解体業、破碎業の許可及び引取業、フロン類回収業の登録事務を行った。

(7) 神奈川県廃棄物の不適正処理の防止等に関する条例に定める指導

産業廃棄物の保管場所に関する届出の受理や保管場所への立入検査を実施した。

7 廃棄物処理施設の整備

(1) 旧南清掃工場跡地整備事業

旧南清掃工場解体跡地にスラグストックヤード、粗大ごみ受入施設及びリサイクルスクエアを整備するため、旧南清掃工場解体工事を進めた。

契約の相手方: 安藤・間・古木建設共同企業体

契約金額: 525,473,400円

工期: 平成24年9月28日から平成27年1月23日

(2) 一般廃棄物最終処分場浸出水処理施設建設事業

一般廃棄物最終処分場汚水処理施設の老朽化に対応するため、浸出水処理施設の建替工事を進めた。

契約の相手方: 日立造船株式会社東京本社

契約金額: 735,000,000円

工期: 平成24年12月20日から平成27年1月29日

【廃棄物政策課…4-(2)・(11)<1-(1)～(3)、4-(8)・(9)統計部分>】

【資源循環推進課…4-(1)、4-(3)～(10)、5-(1)・(3)】

【廃棄物指導課…4-(12)、5-(4)、6】

【清掃施設課…7】

【南清掃工場…1-(3)、2、3】

【北清掃工場…1-(3)、2】

【麻溝台環境事業所、橋本台環境事業所…1-(1)】

【津久井クリーンセンター…1-(1)・(3)、2、4-(8)、5-(2)・(4)】

し尿収集処理

1 し尿等収集処理の状況

(1) 収集状況

緑区（橋本・大沢地区）・中央区・南区を管轄する相模台収集事務所では、し尿の定期収集は原則月1回、仮設トイレ等の臨時及び浄化槽汚泥収集については、申し込みにより実施している。なお、津久井地域を管轄する津久井クリーンセンターでは、し尿の収集を業者へ委託している。

また、同区域内の浄化槽汚泥の収集は、許可業者が実施している。

相模台収集事務所 所在地：南区麻溝台3丁目5番20号 収集車両：7台

津久井クリーンセンター 所在地：緑区青山3385番地2 収集車両：15台（委託業者分）

(2) 処理状況

東清掃事業所では固液分離処理後、希釈した分離液を下水道へ放流し、脱水汚泥を南清掃工場で焼却している。また、津久井クリーンセンターでは二段活性汚泥処理後、高度処理を行い、処理水を河川へ放流し、汚泥は南清掃工場で焼却している。

し尿処理施設

施設名	所在地	敷地面積	完成	処理能力
東清掃事業所	南区古淵5丁目33番1号	21,808 m ²	昭和52年11月	200kl/日
津久井クリーンセンター し尿処理施設	緑区青山3385番地2	4,513 m ²	昭和62年10月	90kl/日

し尿処理量

(単位：kl)

年度	し尿	浄化槽汚泥等	計
H23	3,755	25,310	29,065
H24	3,661	25,458	29,119
H25	3,879	25,360	29,239

2 浄化槽清掃助成事業

津久井地域における浄化槽清掃手数料について、緑区（橋本・大沢地区）・中央区・南区との直営と許可の相違による受益者負担の均衡を図るとともに、浄化槽の適正管理を促進するため、浄化槽清掃補助金を交付した。

平成25年度交付状況 件数：8,635件

3 廃棄物処理施設の整備

津久井クリーンセンター再整備事業

し尿・浄化槽汚泥の処理を行っている東清掃事業所及び津久井クリーンセンターの一元化に向けて、津久井クリーンセンターし尿処理施設の建替工事を進めた。

契約の相手方：日立造船株式会社東京本社

契約金額：1,207,500,000円

工期：平成24年12月20日から平成28年3月14日

4 公衆トイレの概要

公衆トイレは、駅前広場等の周辺に17ヶ所設置し、駅利用者等の利便を図っている。

名 称	所 在 地	床面積(m ²)	供用開始
橋本駅北口公衆トイレ	緑区橋本6丁目5-1	134.96	平成12年2月23日
橋本駅南口公衆トイレ	緑区橋本2丁目341-28	41.30	昭和62年12月1日
相模原駅北口公衆トイレ	中央区小山3430-8	50.98	平成10年4月1日
相模原駅南口公衆トイレ	中央区相模原1丁目3430-36	55.88	平成9年4月11日
矢部駅北口公衆トイレ	中央区矢部新町121-12	48.85	昭和62年4月14日
淵野辺駅北口公衆トイレ	中央区淵野辺3丁目2239-15 外	85.65	平成15年3月30日
淵野辺駅南口公衆トイレ	中央区鹿沼台1丁目1994-3	43.49	昭和56年12月25日
古淵駅前公衆トイレ	南区古淵2丁目119-26	42.54	平成2年4月17日
相模大野駅北口公衆トイレ	南区相模大野3丁目308-2	88.48	平成9年1月8日
相模大野駅南口公衆トイレ	南区相模大野8丁目800-1	62.37	平成8年6月11日
東林間駅東口公衆トイレ	南区上鶴間7丁目5845-5	17.18	平成11年7月30日
小田急相模原駅南口公衆トイレ	南区松が枝町22-3	39.96	昭和58年3月25日
小田急相模原駅北口公衆トイレ	南区南台3丁目4	65.34	平成19年12月2日
上溝駅前公衆トイレ	中央区上溝7丁目3178-14	47.48	平成14年5月10日
原当麻駅東口公衆トイレ	南区当麻1283-1	37.90	平成3年5月1日
水郷田名バス折返所公衆トイレ	中央区水郷田名3丁目222-11	9.75	昭和58年4月1日
南橋本駅東口公衆トイレ	中央区南橋本2丁目1127-10	39.66	平成20年3月11日

【清掃施設課…3、4】

【東清掃事業所・相模台収集事務所…1】

【津久井クリーンセンター…1、2】

